

## 佐野 武次 議員

### 通学路の安全対策

**問** 滋賀県大津市の事故を受け、通学路の危険箇所再点検は実施されたか。

**答** 幼稚園や小中学校では、毎年、通学路の危険箇所の確認を中心とした点検を、子どもたちや保護者・地域と連携し実施している。また、「子どもを守る学校・家庭・地域連絡協議会」を臨時開催し、より安全な通学路確保や子ども目線で点検することの大切さを確認し、各校等へ通知した。

**問** 交差点における歩行者の安全確保は。

**答** 交差点部の歩道整備は、車道との境界部に縁石を設置し、歩道内への車両の進入防止を図ってきた。市内の小中学生等の利用が多い交差点では、自治会や警察などの意見も踏まえ、改善が必要な箇所は対応していきたい。



国道150号交差点付近の現状

### 自治会長等の地域役員 の業務負担の軽減

**問** 自治会長等は、多くの業務を抱えて、多忙な状況にある。業務負担の軽減を図るべきでは。

**答** これまでも負担軽減に取り組んできたが、自治会長等は大変忙しいという話をよく聞いている。この制度を維持していくためにも、改めて簡素化に努めていきたい。

## 森杉 典子 議員

### インフルエンザ予防 接種費用助成の拡大

**問** 中学3年生・高校3年生へのインフルエンザ予防接種費用の助成は。

**答** 任意接種になっている65歳未満の方々のインフルエンザワクチンの接種状況や感染状況等の実態がつかめていないこともあり、経費の問題等もあるもので、国の動向に注視し、判断していきたい。

### 病児・病後児保育施設 の広域利用

**問** 周辺市町の病児・病後児保育施設との相互利用ができるよう、自治体間の連携が必要では。

**答** 広域で相互利用ができれば大変有益であり、事業者の意向や医師会との調整を図り、実現に向けて検討していきたい。

### 学校等へのエアコン 設置後の取り組み

**問** 学校等のエアコン利用時、健康被害がない範囲での、電気代やメンテナンスコストを抑える取り組みは。

**答** 空調設備運用指針の中で、冷房時の扇風機の併用、カーテン等の利用、空調設備の定期的な清掃等を定め、省エネ意識を高めるとともに、経費の節減を図っていきたい。



ひだまり保育園内病児・病後児保育施設「ぬくもり」